2017/9/8

寄付集めプロボノ/社長会議

・とちぎVネット事務所(記録：塩澤)

・参加者:大久保　大金 竹之木進　渡邊　千葉　並木　山田　矢野　塩澤

議題

①企業FRツール（竹之木進試案）の検討

②企業アタックの日程、リストの検討

配布資料

・第２回議事録

・竹之木進メモ

・企業アタックリスト案

・「サンタdeラン」パンフ案

議事内容

◆企業向けツール（企業向けFR展開ツール）の検討。

・並木案「子ども太陽プロジェクト」（仮称）に基づき、竹之木進作ツールのダミーの検討をした。

→プロジェクト名検討、コンセプトは代表者会議で共有し、合意形成を図る。

・サンタdeランのパンフとの整合性が必要。

→サンタパンフ内「子どもの貧困による社会的損失額」は分かりずらい、「宇都宮の貧困線以下の子どもの数」は説得力がある、等の意見。→「初めて聞く人」用と「少し知っている」用の２段階のパンフが必要かも。

・竹之木進案のストーリー展開の３段論法（何が起きているのか？　何をしようとしているのか？　そのために何ができるのか？）は、裾野を広げるのにとても良い。

・より正確で詳細なデータや数字を示したツールは、「初訪問企業」以降に使えるようにする。例えば「資料編（折り込み部）」を用意、別冊を作るなど。

→竹之木進再度の預かり試作作成へ。

◆企業アタックリスト検討

→塩澤案（CSR企業リスト、ライオンズ・ロータリーなど奉仕団体）をもとにアイディア出し。社協の寄付企業リスト、障がい者多数雇用事業所、など。

・アタック先データベースを作る。

◆企業アタックスのスケジュール

・10月15日「中間報告会」では

①このFRグループは、ツールの発表を通じて円卓会議の《プロジェクト》を発表！→必然的にプロジェクトの全体像を描くことになる。

②ツール、サンタdeランパンフの配布。→「サンタdeラン」をプロジェクト内のイベントと位置付ける。

③FRの開始→12月25日クラウドファンディングを開始。（期間12/25～1/25）

・予告等の下準備は11月下旬に開始

・3月　ゴール！

決定事項

◆円卓会議の具体的な展開をプロジェクト（太陽P）として再度整理する。

◆代表者会議で合意を形成する

◆「骨太資料」以降の具体像をプロジェクトとして10/15中間発表で提示する"

宿題

1クラウドファンドについて準備開始　(矢野、並木)

2（太陽）プロジェクトの全体像の作りこみ(並木、竹之木進)

次回9/20　19：00～